

# 『今日の向こうは』

きょうだいが語る

きょうだいの精神疾患と私の人生



みんなねっとライブラリーシリーズ第5弾「きょうだい編」  
(公社)全国精神保健福祉会(みんなねっと) 監修

姉は高校生の時に、突然こころを病み、その時私は中学生でした。姉の面倒を見なければいけないとしか思い描けていなかった未来。しかし、ほかのきょうだいが、きょうだい自身の人生を歩んでいることを知り、それだけが、全てではないという思いに変わりました。(体験談より)

—— 4人のきょうだいが語る幼少期から大人になるまで人生とこころの記録

精神疾患は、その半数は10代半ば(14歳)までに発症しており、4分の3が20代半ばまでに発症。きょうだいは年が近いことも多く、発症したきょうだいから長期にわたって影響を受けることになります。(横山教授の「考察」より)

装丁：矢萩多聞 —— きょうだい支援の方法は？ 研究の第一人者 横山恵子教授による解説

●タイトル：今日の向こうは  
- きょうだいが語る  
きょうだいの精神疾患と私の人生 -

- 著者：横山恵子(横浜創英大学教授)  
仲田海人、やじろべえ、南の島のきょうだい、木村諭志
- 仕様：216ページ、四六版
- 価格：1,650円(本体1,500円+税10%)
- ISBN：978-4-295-40992-2 C0036
- 発行：ペンコム 発売：インプレス

今、困難の中にいる若い  
「きょうだい」達へ、この本を！  
全国の会員、公共施設、医療・福祉に  
20,000部発行の月刊誌『みんなねっと』  
6月から裏表紙に全面広告

貴店印



ご注文冊数

冊

送信日 ( )

FAX ご注文はこのまま FAX でお送りください

**048-449-8041**

ご担当 ( ) 様

インプレス受注センター あて